



～全国ケーブルテレビ共同番組制作企画 第3弾～

『けーぶるにつぼん-輝ける なでしこ-』2013年1月より放送スタート！！

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟(理事長 西條 温 東京都中央区)では、全国のケーブルテレビ局にて制作している優れた地域番組コンテンツを全国に流通・発信することで、「日本を元気に」、「地域の力で日本をいきいきと」をテーマに、様々な取り組みを推進しております。

その主な取組みのひとつとして、2011年、業界初の全国共同制作番組として『けーぶるにつぼん～仕事人列伝』を、今年は『けーぶるにつぼん～ふるさとの宝～』を配信いたしました。その第3弾『けーぶるにつぼん～輝ける なでしこ～』(全12番組)の放送を、2013年1月より開始いたします。

今回は、第2弾の136社2,098万世帯を上回る世帯のご家庭に向けて放映される予定です。これは、日本のケーブルテレビ接続世帯数の80%に迫るもので、日本全国の総世帯数5,184万世帯の半数を超える2,602万世帯がケーブルテレビに加入している現状を見ると、全国への番組配信としては極めて高い水準となり、地域コンテンツの流通促進に大きく貢献できる重要な取組みであると考えられます。

第3弾では、昨年に引き続き、CMスポンサー、協賛テロップスポンサーからのご提供、また、ジュピターショップチャンネル様のご協力をいただき、番組で取り上げた地域エリアの特産物などをショップチャンネルの番組とWEBにて紹介・販売連携するコマースの展開を図ってまいります。

今回の『けーぶるにつぼん～輝ける なでしこ～』は、今年10月から有償化した「AJC-CMS(全国ケーブルテレビコンテンツ流通システム)」により配信されます。

報道関係者の皆様におかれましては、取材・広報等、幅広いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

～『けーぶるにつぼん -輝ける なでしこ-』について～

『けーぶるにつぼん』シリーズは、地域で活躍するケーブルテレビが連携して全国に情報発信し、「につぼんを元気にするようなコンテンツを届けたい」という思いが込められ、2010年にスタートした企画です。

第3弾である今作は、企画テーマを「地域を輝かせる女性たちの挑戦」として、当連盟会員事業者から企画案を募集。75の応募企画から12作品が選ばれ、各地域を担当するエリア・プロデューサーのもと、各応募事業者と当連盟による共同制作により進められます。

番組は、北は北海道から南は佐賀まで全国縦断の12タイトルで、「地域文化」「地元産業」「自然遺産」など魅力的なテーマをラインナップし、それらに携わる人々の想いも含め映像化するなど、ケーブルテレビならではの番組となります。

本シリーズは、全国のケーブルテレビのコミュニティチャンネルで、2013年1月～3月に毎週1話ずつリリースし、順次放送予定です。どうぞご期待ください。

※シリーズ12番組の内容等詳細は、添付資料をご参照ください。



【第3シリーズでの取組み】

1. 30秒CMスポンサーの提供について

CMスポンサー、協賛テロップスポンサーを募集しています。当連盟とともに各地のケーブルテレビ局も営業活動を行ってまいります。

2. 番組連動した特産物などのコマース販売について

本番組企画では「地域の力で日本をいきいきと」をテーマにすると共に、地域の活性化に貢献することも目的のひとつとして考えています。その取り組みとして、テレビショッピング専門チャンネルの「ショップチャンネル」と連携し、番組で取り上げた地域の特産物などを、番組や特設ホームページで紹介・販売する番組連動コマースを実施いたします。

3. 「AJC-CMS」による番組配信について

日本ケーブルテレビ連盟では、全国ケーブルテレビの番組コンテンツを流通促進し、各地域の優良コンテンツを全国に発信することを目的とした AJC-CMS(全国ケーブルテレビ コンテンツ流通システム)を、2011年12月、「けーぶるにつぼんーふるさとの宝ー」の配信から利用を開始いたしました。

このたび、2012年10月より、このシステムを利用するケーブルテレビ局、番組供給事業者から利用料を頂戴し、新たに運用を開始いたしました。今回、「けーぶるにつぼんー輝ける なでしこー」は、当システムを通じてのみ配信されます。

■ 利用者

- ・連盟正会員オペレータ(ケーブルテレビ事業者)
- ・連盟正会員サプライヤーが運営するCSチャンネル番組供給事業者
- ・AJC-CMS 利用特別会員
(連盟会員2社以上の推薦を受け、コンテンツ特別委員会及びコンテンツ・ラボにて承認した法人)

■ 利用料

利用者ごとの使用量、頻度に応じた従量課金ではなく、当面は、事業規模／カテゴリーによって、月額固定料金を設定し、広く利用促進を図る。

【AJC-CMS の主な機能】

<アップロード> 完成版番組の映像・音声データのアップロード、プレビュー動画のアップロード、番組基本情報データの個別・一括アップロード

<ダウンロード> 完成版番組の映像・音声データのアップロード、番組基本情報データのダウンロード

<プレビュー> プレビュー動画の自動生成、プレビュー動画の視聴

<SNS> 各種 Q&A、利用者どうしの情報交換等



AJC-CMS トップページ

～本件に関するお問合せ～

一般社団法人 日本ケーブルテレビ連盟 コンテンツ・ラボ <<http://www.catv-jcta.jp>>

糸田 / 宮澤 TEL : 03-3566-8200 e-mail : renmei@catv.or.jp

けーぶるにっぽん 輝けるなでしこ

地域を輝かせる女性たちの挑戦

地域に根差すケーブルテレビが持てる力を結集して、地域を愛し、地域を応援し、地域の問題を全国に発信する番組「けーぶるにっぽん」の第3シリーズを制作しています。

■番組形態

12作品 / 30分番組 / ハイビジョンHD制作

■放送期間

2013年1月～3月(初回放送) / 2013年4月～2014年3月(再放送)

第1回 静岡 (放送解禁日 1月5日(土))

はっけよい！焼津が育てた女性力士

制作局：(株)TOKAIケーブルネットワーク



焼津すもうクラブに所属する、松浦みな美さん(21)は、全日本選手権3度の優勝経験があり、去年はアジアチャンピオンにも輝いている。焼津市が生んだ一人の女性アスリートに密着し、焼津市の伝統である相撲を全国に伝える。

第2回 神奈川 (放送解禁日 1月12日(土))

ズーラシアに咲く笑顔の花

制作局：横浜ケーブルビジョン(株)



国内でも最大級の動物園“ズーラシア”で働くベテラン飼育員や新人飼育員、獣医師の3名の女性を通して「ズーラシアの地域における役割」、「野生動物を通しての命の大切さ」、「普段見ることのできない動物園の裏側や飼育員、獣医師の仕事現場」を伝える。

第3回 北海道 (放送解禁日 1月19日(土))

ハポネタイ・母なる森から

制作局：(株)帯広シティーケーブル



北海道の先住民族アイヌ。今を生きるアイヌ民族の女性親子が、北海道十勝清水町の森「ハポネタイ」でアイヌ文化の継承、発信活動を続けている。創作活動から、他のアイヌ出身のアーティストとの関わり、そしてアイヌアート展開催までを追う。

第4回 兵庫 (放送解禁日 1月26日(土))

ダンスで笑顔キラキラ

制作局：(株)明石ケーブルテレビ



明石市を中心に活動する総勢500人のダンスチーム「KIRARAファミリー」。「何よりも大切にしているのは、メンバーひとりひとりの笑顔」とチームを主宰する西尾弘子さんのモットーは明快。ダンスが地域社会に元気を与える様子を紹介する。

第5回 千葉（放送解禁日 2月2日（土））

花で魅せるKAORUKO

制作局：(株) ジュピターテレコム



2003年日本人として初めて、パリコレのフラワーコーディネートを担当した、KAORUKO。南房総の花を用いたブーケを作り、房総をアピールするなど、市の歴史・文化・自然の良さを発信する活動にも力を入れている。今注目する木更津発のフラワーアーティストを取材。

第6回 愛知（放送解禁日 2月9日（土））

人々の夢を包む木洩れ灯

制作局：ひまわりネットワーク(株)



豊田市稲武（中馬街道）で生まれ育った安藤みさえさんは、代表を務める「中馬のあかりを灯す会」の25人の仲間と、間伐材を使っておしゃれなインテリアに生まれ変わるランプシェードを色々な所に展示することで森林の大切さやぬくもりを伝える活動を続けている。

第7回 山口（放送解禁日 2月16日（土））

人と時、つなぐ古民家

制作局：山口ケーブルビジョン(株)



「一般社団法人おんなたちの古民家」の発起人松浦奈津子さんは、昨年仲間と活動をスタートさせた。活動1年余りで、築100年を超える古民家をデイサービスセンターとしてよみがえらせたり、古民家に住みたい人への斡旋などを多岐にわたる活動で話題になっている。

第8回 千葉（放送解禁日 2月23日（土））

女性達の想い繋ぐとんぼ玉

制作局：ジャパンケーブルネット(株)



千葉県の伝統的工芸品に指定された「とんぼ玉」の製作者 森谷 糸さん(70)は職人として、自身の腕に磨きをかけるとともに千葉市若葉区のギャラリーで教室を開き、弟子の駒野幸子さん娘・深冬さんとともに「とんぼ玉」の魅力を伝えている。

第9回 東京（放送解禁日 3月2日（土））

見習い銭湯ペンキ絵師の奮闘

制作局：東京ケーブルネットワーク(株)



銭湯の壁に富士山などを描くペンキ絵師は全国に2人しかいない。ペンキ絵に魅せられた田中みずきさん(29)は師匠の中島さんの下に飛び込んだ。千代田区にある4件の銭湯にはいずれもペンキ絵がなく、田中さんは「千代田区銭湯絵キャンペーン」を立ち上げ、「ペンキ絵で町おこし」計画を進めていく。

第10回 三重（放送解禁日 3月9日（土））

鳥羽・美人女将の無人島探検

制作局：(株)アイティービー



江崎貴久さん(38)は24歳の時に実家の旅館の経営危機のため女将として後を継ぐ。地元仲間と立ち上げた「海島遊民くらぶ」の代表でもある。「浮島」という無人島で始めたエコツアーを企画、観光資源の再開発を行うなどの地域貢献が評価され、平成20年度の内閣府「女性のチャレンジ賞」特別部門賞(環境)を受賞した。

第11回 福岡（放送解禁日 3月16日（土））

ヨイトサ！女提灯山笠

制作局：(株)ジェイコム九州



国の重要無形民俗文化財「戸畑祇園大山笠」の女性版「女山笠」が地元商店街を会場に運行される。女人禁制とされるこの山笠の運行を、商店街の活性化になればと、商店街で花屋を営む那木麗子さんが始めたもので、今や「もう一つの戸畑祇園」として新しい夏の風物となっている。

第12回 新潟（放送解禁日 3月23日（土））

平和の願い花火に託して

制作局：エヌ・シー・ティ



長岡花火を通して世界恒久平和を願う渡辺千雅さんは、地元情報誌を編集するかたわら長岡ロケナビの会長として長岡花火を題材にした映画実現に文字通り東奔西走、大林宣彦監督と出会い、長岡花火に込められた歴史的背景や市民の思いを懸命に訴え続け、長岡花火に涙した巨匠を動かした。